

令和元年9月15日

今週のベストショット



青松園A 雁の巣ライナーズ 対 塩浜ジャガーズ

3点差で迎えた最終五回裏、塩浜ジャガーズ三番立石選手の一打でサヨナラ勝利！

写真：三苫三球会 半田 晃大

雁レク5 初回到4得点を奪い勢いに乗ったサンデーズが勝利！

ソルトベイスターズ（2勝7敗）0001000 1 小山●-大門

奈多サンデーズ （6勝3敗）400010× 5 塚本○、古賀（開）-野々下

2BH：江口（奈多サ） 盗塁：小山（ソルト）野々下、八島、近藤（優）2（奈多サ）

初回、先攻のソルトベイスターズは、四球で出塁するものの奈多サンデーズ先発・塚本投手の立ち上がりを掴みきれず無得点。逆にサンデーズは、先頭の古賀（開）選手がセンター前ヒットで出塁すると、続く宮口選手のセカンドゴロを相手が失策し無死一二塁のチャンスをつかむ。そこで三番江口選手がしぶといタイムリーヒットで1点を先制。流れは止まらずWPで2点目を奪うと、五番八島選手がレフトへの2点タイムリーで4点目を奪った。この際、レフトからホームへの返球に上手く体をかわし、ホームインした野々下選手の好走塁が光った。その後は、両チームとも投手の好投による試合運びで、あっという間に四回。1点を返したいソルトベイスターズは二死から四番野口選手と五番小山選手が続けて内野安打を奪いチャンスをつかむと、相手WPでなんとか1点を奪い反撃開始。五回表にも、八九番と下位打線の連続ヒットでチャンスをつかんで上位打線へつなげたが、塚本投手を攻略できず無得点。逆にその裏、ピンチを凌いだ奈多サンデーズは、二死二塁の場面で八島選手にマルチ安打となる3打点目のタイムリーで1点を追加して引き離す。試合をほぼ手中に収めた奈多サンデーズは次のインニングから継投策として二番手で古賀（開）投手を投入。期待通りの安定したピッチングでソルトベイスターズの攻撃を抑えた奈多サンデーズが今季6勝目を手にした。（記事・写真：三苫フレンズ 肥喜里 一征）



一回裏、先制のタイムリー二塁打を放つ三番江口選手。



一回裏、2点タイムリーを放つ五番八島選手。



うまく回り込んでホームインした野々下選手。



一回裏、軽快な守備を見せるショート野口選手。



三回裏、堅実な守備を見せるサード真弓選手。



三回裏、必死に守備を重ねるセカンド松浦選手。



三回裏、レフト前へ運ぶ六番近藤崇選手。



四回表、冷静な守備を見せたセカンド近藤優太選手。



四回表、しぶとく内野安打を放つ四番野口選手。



セカンドのグラブをかすめるヒットを放つ五番小山選手。



五回表、センターへヒットを放った八番馳川選手。



五回表、レフト前へはじく九番矢野選手。



五回裏、センターへはじき返す二番宮口選手。



六回裏、レフトフライを難なく捕球の三坂選手。



最終打者のショートゴロを軽快にさばいた宮口選手。



5勝目を手にしたサンデー塚本投手。

青松園A ジャガーズ見事なサヨナラ勝ち！

雁の巣ライナース (3勝6敗) 20101 4 有馬●ー今林

塩浜ジャガーズ (4勝3敗1分) 00014× 5 小関○ー猪野

2BH: 明瀬、久保田 (美)、庄内、宇野 (雁の巣) 立石、末永 (塩浜ジ) 盗塁: 一ノ瀬 (塩浜ジ)

快晴の中行われた試合は、初回雁の巣ライナースが先頭バッター明瀬選手の二塁打でチャンスを作ると、続く久保田選手の打球はレフトへ！レフトのエラーの間に明瀬選手が返り先制する。更に四番宇野選手のレフト前ヒットの間に二塁ランナーが一気に返り2点先取。その裏ジャガーズは、先頭の一ノ瀬選手がヒットで出るもあとが続かず無得点。その後も三回、五回とライナースは得点し、ジャガーズも四回に1点返して、4対1で迎えた最終五回裏、ジャガーズは四死球などでランナーをためると、二番石内選手が放ったショートゴロを悪送球で得点すると、続く三番立石選手がレフト前ヒットを打ち逆転。するとここでタイムオーバー、結果ジャガーズのサヨナラ勝ちで試合終了となった。(記事・写真: 三苦三球会 半田 晃大)



両チーム挨拶。



塩浜ジャガーズ先発の小関選手。



雁の巣ライナース先発有馬投手。



三回表、ライナース三番正内選手から三者連続安打。



最終五回裏、ライナースに痛恨のミス。



五回裏、試合を決定づけたジャガーズ三番立石選手の一打！

奈多グラウンド 得点のチャンスをものにしたのは、連携エラーによる失点！

和白新町パイレーツ（1勝7敗2分）00000 0 松本、吉田●—大濱、池野

三友クラブ （7勝4敗1分）10200 3 中内、足達○—秋吉

2BH：佐々木（新町パ） 盗塁：坂本（歩）、松尾（三友ク） 岡山（新町パ）

今期好調を維持する三友クラブと、やっと今期1勝目を挙げ苦しい戦いを続けるパイレーツとの対戦。先発は、三友クラブ中内投手、新町パイレーツ松本投手と若手の起用となった。一回裏三友クラブは、一番坂本（歩）選手が四球、二番中内選手がきっちり送りバント。三番松尾選手を迎え、パイレーツ八坂三塁手が前進守備でサードベースを開けた瞬間、坂本（歩）選手が見事に三盗を決めると、松尾選手のショートゴロの間にノーヒットで先制点を奪う。一方のパイレーツは、三回表に佐々木選手が二塁打を放ち、同点のチャンスを迎えるが後続が打ち取られる。三友クラブ追加点は三回裏、二番中内選手がライト前を放つと、シングルヒットかと思われた打球を代わったばかりの吉田選手が後逸。さらに三塁への悪送球も重なりワンヒットから一気に得点となった。連携ミスは次の三番松尾選手のときにも起こる！松尾選手がライト前ヒットからすかさず盗塁、キャッチャーからセカンドへの悪送球にて三塁へ進塁、続く四番谷崎選手のセンターへの犠牲フライで3点目。パイレーツは痛い失点を許す。何とかしたいパイレーツの最大のチャンスは四回表、三友クラブはベテランの足達投手がマウンドへあがると、パイレーツは痛いエラーの吉田選手が意地のライト前ヒット。続く松本選手も痛烈なレフト前ヒット、四五番が凡退のあと迎えたバッターは白岩監督兼選手。幾度のチャンスをものにしてきた名バッターがここで意地を見せるか、最大の注目を浴びるが・・・ライトフライでパイレーツはなかなか得点ができず。五回表も三者凡退に抑えられゲームセット。この試合、両チームとも適時打がなかなかでず、両若手投手に抑えられていたが勝敗を分けたのは、守備陣の連携ミスだった。また、三友クラブが4安打、パイレーツは3安打と互角の戦いだったが、得点に絡んだのは三友クラブの盗塁からだった。前回の記事にてホーネットの強さを記載したが次の塁を積極的に狙うプレイは、やはり好結果につながると感じた試合だった。パイレーツの選手も個々に高い能力を持っているものの、勝利が遠い一戦となった。（記事：ブルーマーリンズ 末松 勝祝、写真：井上 紘希）



試合開始前の両チーム挨拶。



三友クラブ先発の中内投手。



パイレーツ先発の松本投手。



一回裏、隙をついた三友クラブ坂本（歩）選手の三盗。



三回表パイレーツ反撃の二塁打、佐々木選手。



三回裏、タッチアップからのホームイン！



四回表、バットでお返し吉田選手！



こちらもバットでお返しの松本選手。



四回表、チャンスにまわってきた白岩監督兼選手結果は？



五回裏、本日2安打の松尾選手！



四回裏、バント処理に定評のある八坂選手のダッシュ！



四回表、完璧リリーの足達投手！



三友クラブ本日のヒーロー、得点に絡む松尾選手と完璧なリリーの足達投手！

青松園B ウインズ二桁得点で快勝！

新町ウインズ (4勝3敗2分) 2 3 2 2 0 1 1 0 藤田○ー吉浦
 奈多フェニックス (3勝5敗1分) 0 2 0 0 0 2 4 太田●ー実延(新)

HR: 桐島(新町ウ) 高原(奈多フ) 3BH: 泉(太)、柴田、桐島(新町ウ)

2BH: 泉(太)、今林、柴田、永渕(新町ウ) 盗塁: 泉(太)、安藤(一) 2、柴田(新町ウ)

新町ウインズは初回、一二番の連続四球でいきなりチャンスを作ると、五番柴田選手が右中間を綺麗に破る走者一掃のタイムリーを放つ。柴田選手も果敢にホームを狙うが、ここはフェニックスの素早い中継プレイでタッチアウト。ホームランとはならなかったが幸先よく2点を先制する。この流れに便乗するかのようにエースの藤田投手は初回からトップギアで強力フェニックス打線の一二番を連続三振に打ち取るなど、初回をわずか8球で終わらせる圧巻の投球を見せる。これで完全に勢いづいたウインズは単打に長打を絡める攻撃でその後も得点を重ね、終わってみれば14安打10得点の猛攻を見せた。何とか打線で反撃したいフェニックスも初回以降は毎回得点圏にランナーを置くが、あと一本が出ず、二回に2点、最終回に高原選手のHRなので反撃するも2点止まり。攻撃でリズムを作ったウインズが勝利を手にした！(記事・写真: 三苦ホーネッツ 井手 涼次朗)



奈多フェニックス先発の太田投手。



一回表、先制タイムリーを放つウインズ五番柴田選手。



新町ウインズ先発の藤田投手。



三回表、豪快なHRを放つウインズ六番桐島選手。



二回裏、強烈なヒットを放つフェニックス実延(彰)選手。



2安打を放ったフェニックス山本選手。



六回表、レフト線へHRを放つフェニックス一番高原選手。



豪快なスイングのウインズ藤田選手。



ライトオーバーの三塁打を放つウインズ泉太一選手。



ファールチップが直撃し、苦しむ朝川主審。



素早い反応でダブルプレーを取ったウインズ今林選手。